

【特別書面インタビュー】大槌ゆかりの方に伺う『今後の10年へ向けてコロナ禍を乗り越えるために』

タレント・歌手
はなわさん

大槌町の歌を作りたい それが僕の夢です。



<はなわさん 略歴>

本名 塙尚輝、1976年生まれ、佐賀県出身。1995年芸人として活動を開始。デビュー曲「佐賀県」（2003年発売）はオリコン5位、1stアルバム「HANAWA ROCK」はオリコン9位を記録し、同年のNHK紅白歌合戦にも出演。数々のテレビ出演を重ねる中、NTV「有吉ゼミ」では息子愛が放送され話題となる。また、男装ユニット・風男塾のプロデュースや、2017年発売の楽曲「お義父さん」がYouTube公開後20日間で視聴回数100万回を突破し、第59回日本レコード大賞企画賞を受賞するなど、作家・歌手として多彩な音楽活動を展開中。三陸♥おおつちPR大使。

国内で新型コロナウイルスの感染が広がりはじめて1年が過ぎます。この1年はどんな日々でしたか？

終わりが見えない状況に不安とストレスを感じる毎日です。仕事も制限され、やりたい事が普通にできず、移動も難しいので佐賀県にいる家族とも頻繁には会えない状況が続いています。

こうしたときに大事にしていること、大事だと思っていることは何ですか？

なるべくポジティブに考えるようにしています。こんな状況だからこそできる事を模索して常にプラス思考を心がけています。

コロナ禍でのエンターテインメント、観光、文化芸術のあり方とは？

昔から「人を元気にする」という言葉をもっとに芸能活動をしているのですが、改めてその言葉を強く胸に刻み活動するようになりました。

大槌町との思い出や関係のきっかけを教えてください。

2017年に大槌町在住の方から手紙をもらったことがきっかけで、TSRラジオの公開録音で初めて大槌町を訪れました。

その際に歌った「同じ時代に生まれた若者たち」を2018年にセルフカパーすることになり、都内でのレコーディング時、大槌の皆さんがわざわざ東京へ来てくれてコーラスで参加して下さいました。

2019年には三陸鉄道リアス線大槌駅開通記念イベントに参加させていただきます。「同じ時代に生まれた若者たち」をおおつちバラエティショーの皆さんと一緒に披露しました。さらには、都内で開催された「大槌鮭まつり in 千代田」に参加し、「同じ時代に生まれた若者たち」の大槌町PR動画を発表しました。

その後、自身のYouTubeはなわチャンネルで動画公開させていただきました。最近はなかなか大槌町に行けないのですが、第二の故郷だと思っています。本当に大好きな町で、いつも行きたいと思っています。あの素晴らしい景色とあたたかい大槌の皆様にとっても会いたいと思っています。

大槌町ではふるさと納税や、通信販売サイト「大槌孫八郎商店」で、町特産品のPRに務めています。大槌の特産品と云えば？

特産品とは異なるのですが、初めて訪れた際に行った「さんずる家」さんで食べた料理が忘れられない。まさに地産地消。さらにボリューム（量）もすくくて、また食べたいです。

今後、三陸♥おおつちPR大使として大槌町で、あるいは大槌町民と一緒に挑戦してみたいことは？

やはり素敵な大槌町をたくさんの方へ知ってもらうために、大槌町の歌を作りたいです。それが僕の夢です。

本年の活動予定を教えてください。

ライブもやりたいです。いまはYouTube「はなわチャンネル」を週3回更新しているのでチャンネル登録をお願いします。

大槌町民へメッセージをお願いします。

コロナ禍で不安な日々が続いていると思いますが、なるべくポジティブにプラス思考で笑顔を忘れず過ごしてほしいと思います。

そして、素敵な町「大槌町」に住んでいるという事を誇りに思っていたきたいです。海と山に囲まれたあの素晴らしい景色とあたたかい大槌の皆様にも必ずまた会いに行きます！その日が来る事を願い、共に頑張りましょう！